

# 熊本って、

# いい意味で田舎よ！

## 熊本市内でエアロビクスダンスを教える



でも、水は有限なもの。特に熊本は地下水にほとんど頼っているそうだから、みなさんも大切に使うね。

間制限をしていましたが、その点に關しても熊本は水が豊富でいいですね。

こちらに来て一番嬉しかったのは、水がおいしいこと。パリはとっても魅力的な街でしたが、水は全くダメでした。鼻をつまんで飲んでました。熊本の水は臭いがなくて、まるでミネラルウォーターみたいですよ。エアロビクスダンスで汗を流した後には必ずジュース類で水分を補給していただいたのですが、こちらに来てからは水がぶ飲みしています。より自然に、健康的に暮らしています。

②手足の筋肉を伸ばす。③呼吸機能を高めるなど三つがあげられます。私の経験上、一日二十分、週四回行うのが、それほど苦にならず、効果がでてるベストの方法だと思います。熊本のみなさんはエアロビクスにくるとダンスに一生懸命で、どうしてもオーバーペースになってしまうようです。しかし、大事なことはあくまでも自分のペースを守ること。そして楽しむ気分で行うこと。時には、音楽に合わせて鼻歌を歌うなんてのもいいですよ。

私の趣味は自転車です。もちろん交通手段としても自転車を使います。今、片道十キロの道を自転車で通勤しています。みんな「きつかりょう？」と心配してくれますが、私にとっては趣味をかねた楽しい時間なんです。だって一番その街を知ることができるといいます。熊本に緑が多いこと、静かなことなどが肌で感じられます。



白川に続く小川沿いの道を歩くときは、とても気分が爽快になりますよ。熊本でも、学生、主婦を中心に自転車を利用している方が多いようですが、一つだけ言わせていただくと、どうも、「まわりが気をつけてよ！」と言わなければ、他の交通の流れ

を無視して乗っている人が多いみたい。日本では、とっても親切にしているだけで、まるでプリンセスのように大切にしてくれますけど、私は

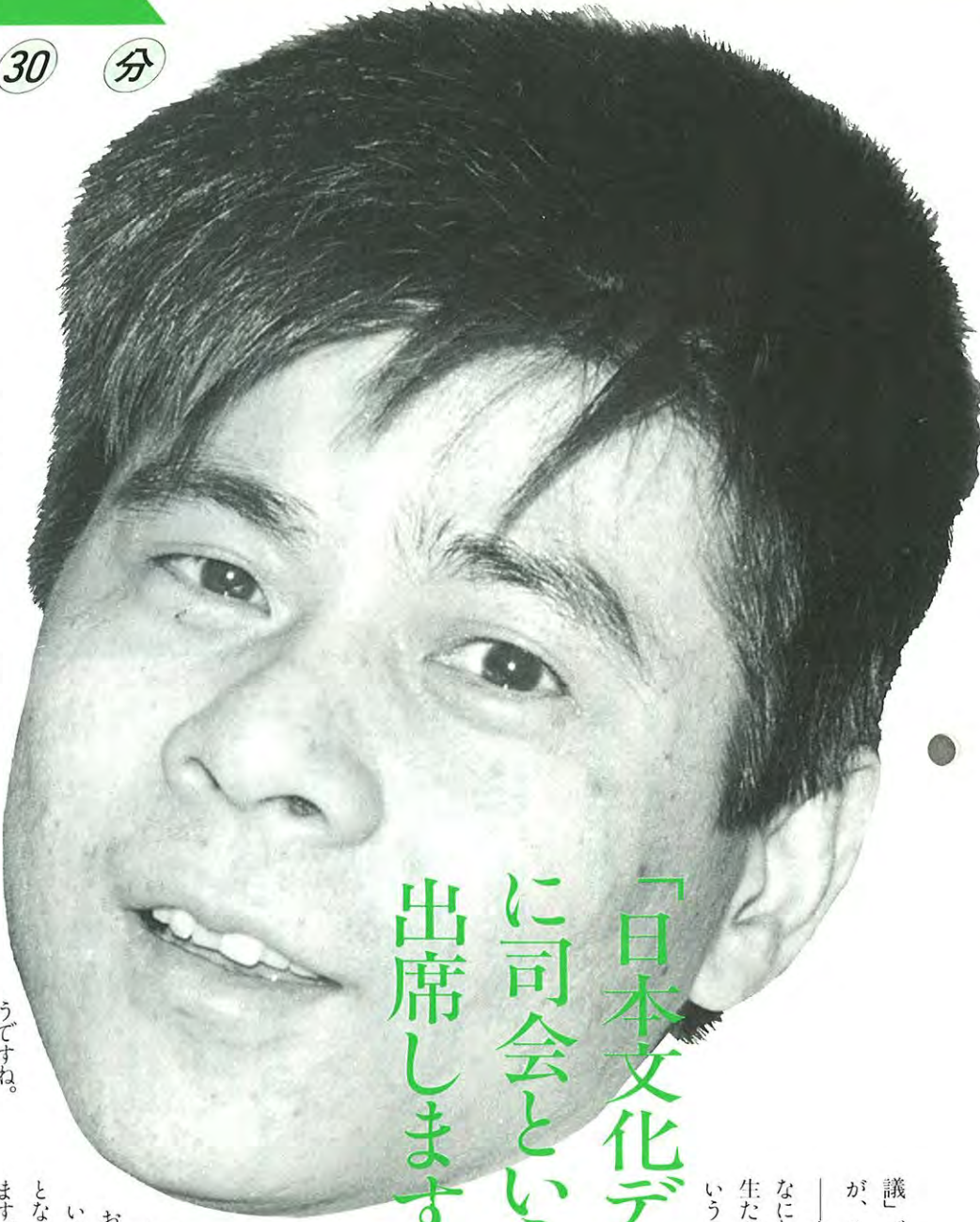
なにも特別扱いません。日本人と同じように接してもらいたいという気持ちの方が強いんですね。

フランスワーズ・ウイルソンさん



大阪は「ブリッ子ギャル」が多くて熊本には「ストロングウーマン」(肥

後の猛婦?)が多いという感じを受けましたね。熊本はいい意味で田舎ですし、人間関係も親密で、ホッペがでているせいかなとも思っています。うまく言えないけど、少なくとも友達はこちらの方がつくりやすかったわ。



# 「日本文化デザイン会議」(十月熊本で開催)に司会というよりうなずき役で出席します。

コピーライター 糸井重里さん

「たとえばこんなメロドラマ」という九十分ドラマ(九月二十五日放送)なんです。悪友の浮気の尻ぬぐいをしてるうちに、ひよんなことからその相手の女性と結婚してしまう作曲家の役柄。相手役が荻野目慶子さん。それに、佐藤慶さんと角野卓造さんが共演です。

「現在」を分かり易い言葉で語ってくれたいと思います。ここでもボクはうなずき役だったり、参加者と同じ立場で素朴な疑問をぶつけたりしたいと思っています。

本職のコピーライター以外にもマンガ、小説、作詞をこなし、はてはTVの司会、CF出演と、まさに八面六臂の大活躍。しかも今度はテレビドラマにも出演と、ますます活動領域が広がる一方の糸井さん。多忙な合間には、セッセと球場に足を運ぶ大の巨人ファンでもあります。

「たといばこんなメロドラマ」という九十分ドラマ(九月二十五日放送)なんです。悪友の浮気の尻ぬぐいをしてるうちに、ひよんなことからその相手の女性と結婚してしまう作曲家の役柄。相手役が荻野目慶子さん。それに、佐藤慶さんと角野卓造さんが共演です。

「今年で五回目の参加なんですけど、なにしろふだんはめったに会えない先生たちがジャンルを越えて集まるというところが素晴らしいですね。講師が、その会議について……」

「最後に熊本について一言。とても、オシャレな町という印象があります。それから、熊本には友人がいて、先日、熊本ラーメンを送ってもらいました。以来、熊本の人はいい人だなあと感じております。」